2022 年度立命館大学正課外プログラム助成金　助成対象プログラム

2022 年度

地域創生プログラム＠京都府宮津市
募集要項



立命館大学 学生部







★プログラムフィールドは・・・

京都府宮津市は、日本三景「天橋立」に代表される豊かな美しい自然景観を通じて、全国各地から観光客が年間約 168 万人（2021 年度）が訪れる北近畿有数の観光都市です。

プログラム実習先では、宮津市の地域課題を元に仮説立案を行い、ワークショップを通じて仮説検証します。一般論的な問題提起から改善策の提案に留まるのではなく、主体的な実行力を学ぶ機会とし、現地で実際にプログラムを体験することで、経験に基づく知識として昇華、定着させることを目的としています。

1.　プログラム概要

事前/事後学習会を含む現地実習（2 泊 3 日）にて構成されたプログラムです。

プログラムテーマである「若者の住みたい気持ちをつくり、人を宮津に渡らせる」を元に、課題の設定、仮説の検証、またワークショップを通じて具体の解決策まで検討し、解決策の提案を行う。

２．プログラムの目的

プログラムという同一体験を通して、自身の考えをアウトプットする機会を創出する。また他者の持つ多様な価値観を受け入れる機会とし、コミュニティ形成の在り方を学ぶ場とする。

プログラム実習先では、津和野町の地域課題を元に仮説立案を行い、ワークショップを通じて仮説検証する。一般論的な問題提起から改善策の提案に留まるのではなく、主体的な実行力を学ぶ機会とし、現地で実際にプログラムを体験することで、経験に基づく知識として昇華、定着させることを目的とする。本プログラムを通じて、学生生活で自身の興味関心分野を見つけ/広げ、課外自主活動を新規又は継続して行っていけるよう、何事にもチャレンジする姿勢を学ぶ/感じることを期待する。

３．プログラムスケジュール

本プログラムは①事前学習会+②現地実習+③事後学習会にて構成されるプログラムです。プログラムは原則 2 回目の事前学習会以外の全てを対面で行い、これら全てに参加することが、本プログラムの参加条件となります。※新型コロナウイルスの感染状況に伴い、プログラムを中止すること、また一部プログラム内容をオンラインで実施する可能性があります。

	実施形式	日時	場所
事前学習会（1 回目）	対面	2023 年 1 月 14 日（土）11：00～12：30	本学キャンパス内（予定）
事前学習会（2 回目）	オンライン	2 月 7 日（火）14：00～16：00	Zoom
現地実習	対面	2 月 27 日（月）～3 月 1 日（水）	京都府宮津市
事後学習会	オンライン	3 月 7 日（火）14：00～16：00	Zoom

＜現地実習スケジュール＞

（1）集合解散について　※本プログラムは現地集合・現地解散となります。

自身で往復の交通手段を確保の上、京都府天橋立駅で集合となります。詳細の日時、場所については参加決定者にお知らせします。

（2）現地での主なスケジュール（案）

活動日	内容
1 日目	11:00～21:00 ・チームビルティング系のワーク ・現地での体験プログラム（地域を知る/楽しむ） ・地域課題の仮説/検証の方法を整理
2 日目	10:00～21:00 ・仮説検証のための現地の人とのヒアリング（行政職員/地元住民） ・課題の解決策立案

3 日目	10:00～17:00 ・実際に解決策の提案 ・FoundingBase の観点（社会性・経済性の観点）からフィードバック ・振り返り

※活動内容は新型コロナウイルス感染拡大の状況により、変更になる場合があります。

（3）活動概要

事前学習会では、「まちづくり」「地方創生」に関するインプットを中心に理解を深めます。

現地実習では、京都府宮津市を訪れ、宮津市の課題の設定をディスカッションしながら、課題設定の仕方・観点を学ぶ。また地域住民の方のヒアリングを通じて、宮津市の魅力や課題を体験します。

事後学習会では、プログラムの振り返りから、今後のアクションにどの様に繋げていくのか具体に言語化していきます。

４．プログラム費用

【参加費】

10,000 円

※本プログラムは「立命館大学正課外プログラム助成金」にて、プログラム参加費の一部を補助しています。

【参加費用に含まれるもの】

・事前学習会の参加費
・事後学習会の参加費
・現地実習前の抗原検査費用
・現地実習時の参加費
・現地実習時の宿泊費用
・現地実習時の保険料

【参加費用に含まれていないもの】

・事前学習会（1 回目）の交通費
・自宅（下宿先）から集合先（解散先）である JR 天橋立駅までの往復交通費

※新型コロナウイルス感染防止対策の観点から、他者との距離が保てる手段を使用することを推奨します。

・食費など現地でかかる個人の生活費
・本学が加入する以上の保険を自身で検討し、保険加入する際の費用

５．コロナ禍における感染予防対策

新型コロナウイルス感染症の感染や感染拡大予防のため、参加者には現地実習前・中には、以下の内容を徹底していただきます。個別事情などで対応が難しいものがある場合はお問い合わせください。

【現地実習 参加前】

・移動 7 日前から毎朝の検温と体調確認フォームへの回答
・移動時に発熱時及び体調不良の場合は活動参加自粛

【現地実習中】
・朝の検温と体調確認フォームへの回答
・活動時のマスク着用の徹底
・手洗いやアルコールジェルなどによる手指消毒の徹底
・発熱時及び体調不良時は速やかな報告および活動参加自粛
・活動時はソーシャルディスタンスとして 2 メートル（最低 1 メートル）の距離を確保
・食事については大人数での飲食店利用は避け、飲食時は黙食を徹底する

6．応募・選考について
（1）募集期間
2022 年 10 月 31 日（月）～11 月 27 日（日）23：59（厳守）

（2）募集人数
15 名（最低催行人数 10 名）

（3）応募資格
・本学の正規学部学生であること
・学籍状態が「在学」または「留学」であること
・（英語基準学部学生の場合）日本語での議論についていける日本語能力を有すること
・以下に挙げる「プログラム参加者の義務」を果たすことができること
1　事前・事後学習会への参加
2　成果報告書の提出
3　本大学から求められた場合は事前および事後のアンケートに回答すること
4　本大学から求められた場合は成果発表を行うこと
5　本年度停学以上の懲戒を受けていないこと

（4）出願方法
①下記 URL より必要項目を入力してください。
②自由書式にて本プログラム参加に向けた「自己紹介」シートを作成し、下記 URL に添付ください。
※自由記述のうち、チームで活動する上で自身が心掛けていることや大切にしていることも合わせて記載ください。

＜URL＞
https://cw.ritsumei.ac.jp/campusweb/SVA20D0.html?key=SUR20221012090917178124161

＜QR コード＞

出願書類に基づき書類選考により採用者を決定します。必要に応じて面接や電話での聞き取りを実施する場合があります。※応募者多数の場合は、コロナ禍で1〜2回生時に課外自主活動の機会を失っている上回生の活動機会拡大のため、上回生を優先する場合があります。

（6）結果通知

2022年12月12日（月）17：00（日本時間）にmanaba+Rで通知します。

※事前学習会の詳細を採用者に連絡します。

以上